

『ふるむ・マラウイ』～グレワンクール～

23th /July/2011 第17号

Muli bwanji ! (ムリブワンジ：チェワ語でこんにちは、ご機嫌いかがの意)

『ムーア・ミッション』の回で少し触れましたが、マラウイの伝統舞踊グレワンクールを紹介します。チワ族に限らず、他の部族にも森羅万象には魂が宿り精霊がいるという考えが残っています。その中でチワ族には今も伝えられている精霊の数は200以上もあります。踊り手自体も精霊そのものであり、人間の棲む世界のものとは違うものとされています。日本にも残るお祭りにも共通していると思います。また精霊にも、お風呂に入らない人を清潔にする精霊もいるなど、生活のルールや人生の節目(成人の儀式、お葬式など)で関わる精霊が違います。現在、その伝統を守るグループは各地に存在し、ショーという形で私たちも目にすることができます



もし、普段の生活で『精霊』たちに出会っても写真を撮ったり、話しかけることはできません。そのような行為は一種のタブーになっています。

このようなショーが写真などが残せる唯一の機会です。イスラム教徒やキリスト教徒が精霊になることはなく、伝統的な信仰に守られています。また、このような神秘的な舞踊は、観光客にも人気があり、グループの大切な収入源となっています。

目の前に水木しげるの世界があるようで大変興味深く、私の中に残る根源的な何かを『精霊たち』からひきおこされるような気持ちになりました。

